

令和6年1月期 業務実績報告書（経営総務課）

一 般 事 項

1 水道料金調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,015	302,951	304,200	304,441	△ 1,249	△ 1,490
2 調定水量	m ³	612,647	6,261,202	6,292,000	6,359,191	△ 30,798	△ 97,989
3 調定料金(税抜)	円	186,833,707	1,769,902,811	1,762,900,000	1,710,201,397	7,002,811	59,701,414
4 口振加入件数	件	24,694	248,995	—	250,356	—	△ 1,361

2 下水道使用料調定関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	19,086	190,827	192,118	189,160	△ 1,291	1,667
6 調定水量	m ³	387,919	3,854,370	3,886,900	3,922,996	△ 32,530	△ 68,626
7 調定料金(税抜)	円	71,692,351	652,445,355	663,113,000	622,942,560	△ 10,667,645	29,502,795

3 給水業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	73,989	—	75,356	△ 1,367
9 給水件数	件	29,868	—	29,995	△ 127
10 開栓処理件数	件	151	2,155	2,443	△ 288
11 閉栓処理件数	件	148	2,402	2,599	△ 197
12 給水工事設計審査	件	29	400	430	△ 30
13 給水工事竣工検査	件	54	541	576	△ 35
14 経年メーター交換	件	518	4,036	3,766	△ 270
15 メーター口径変更	件	3	36	56	△ 20
16 督促状発送数	件	1,357	13,629	13,539	90
17 月末停止件数	件	111	—	97	14

4 排水設備業務関係

項 目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	21	258	313	△ 55
19 排水設備工事完了検査	件	19	269	298	△ 29

5 水道料金徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
20 当年度分	216,997,731円	88.85%	194,857,347円	89.64%	△0.79%
21 過年度分	3,317,547円	98.20%	3,177,768円	98.31%	△0.11%
22 計	220,315,278円	-	198,035,115円	-	-

6 下水道使用料徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
23 当年度分	97,985,460円	86.35%	85,214,888円	87.57%	△1.22%
24 過年度分	674,585円	99.12%	611,436円	99.22%	△0.10%
25 計	98,660,045円	-	85,826,324円	-	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項 目	A 当月未収額	B 収納率	C 前年同月未収額	D 収納率	B-D
26 当年度分	1,634,200円	94.20%	1,353,900円	96.39%	△2.19%
27 過年度分	1,230,400円	29.35%	1,648,200円	25.44%	3.91%
28 計	2,864,600円	-	3,002,100円	-	-

登米市 水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ジョーくん 水守(おもる)さん

特 記 事 項

1. 1月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・水道事業 ア 収益的収支

当期の給水収益は205,517千円(税込)で、前月期に比べて4,929千円の増、対前年同月比では20,439千円の増となっています。営業収益は205,889千円、営業外収益は事務手数料や雑収益など5,099千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など92,780千円、営業外費用は企業債利息121千円、特別損失は146千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金として198千円の執行となりました。支出は、建設改良費として機器整備費や事務費など37,212千円、企業債償還金として1,980千円を執行しました。

・下水道事業 ア 収益的収支

当期の下水道使用料は78,278千円(税込)で、前月期に比べて2,518千円の増、対前年同月比では9,346千円の増となっています。営業収益は106,002千円、営業外収益は他会計補助金94,521千円となりました。

当期の営業費用は委託料や動力費など81,719千円、特別損失は179千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、県補助金及び他会計出資金として114,313千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や事務費など6,493千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 指定給水装置工事事業者会議及び排水設備等工事公認業者講習会を開催

1月18日(木)に令和5年度登米市指定給水装置工事事業者会議及び令和5年度登米市排水設備等工事公認業者講習会が登米祝祭劇場(水の里ホール)小ホールで開催されました。市内外の関係業者128社が出席のもと、水道法の一部改正や申請・届出の諸注意などの説明を行いました。この会議及び講習会は、適正な給水装置工事及び排水設備工事を行ってもらうとともに、現行の各種申請手続きや補助制度等を周知することで、公認業者及び責任技術者の知識を深めていただくなどを目的に開催しました。



【会議及び講習会の状況】

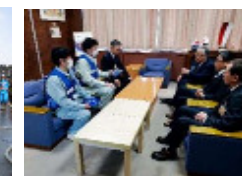
(2) 能登半島地震に係る応急給水活動への職員派遣について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地で応急給水活動を行うため、1月20日(土)から24日(水)までの5日間、上下水道部及び登米市管工業協同組合の職員2名が石川県珠洲市で給水活動を行ってきました。

給水活動を終えた25日(木)には、市長等への報告会が行われ、現地での活動の様子を動画で報告しました。派遣の職員から「家屋の倒壊や道路の陥没など、被害状況が甚大だった。小学校と病院で給水活動を行ったが、『遠くから支援に来てくれてありがとう。』と、多くの方から感謝の言葉をいただき、とても嬉しかった。」と報告しました。



【給水活動の様子】



【報告会の様子】

令和6年1月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	806,449	8,209,330	7,869,680	8,362,076	339,650	△ 152,746
総配水量	755,174	7,661,640	7,354,860	7,819,805	306,780	△ 158,165
1 有効水量	655,897	6,636,958	6,628,760	6,887,692	8,198	△ 250,734
(1) 有収水量	617,096	6,305,621	6,336,000	6,403,589	△ 30,379	△ 97,968
(2) 無収水量	38,801	331,337	292,760	484,103	38,577	△ 152,766
2 無効水量	99,277	1,024,682	726,100	932,113	298,582	92,569
(1) 漏水量	99,040	1,019,548	719,840	920,312	299,708	99,236
(2) その他無効水量	237	5,134	6,260	11,801	△ 1,126	△ 6,667
3 有収率	81.72%	82.30%	86.15%	81.89%	△ 3.85%	0.41%

※ 当月期の最大配水量は、1月18日（木）に記録した【25,707m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
取水施設整備事業	1	11,000	1	9,988	0	0	1,012	90.8%
浄水施設整備事業	9	196,185	6	81,603	6	36,992	77,590	60.5%
配給水施設整備事業	57	1,301,162	24	645,246	13	114,038	541,878	58.4%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 下り松取水塔周辺の浚渫作業を実施

1月5日（金）から13日（土）まで、保呂羽浄水場の下り松取水塔周辺（北上川右岸）の堆積土砂の浚渫（しゅんせつ）作業を行いました。この作業は、安定して取水することを目的として行っており、浚渫船により川底の土砂を吸い上げて、河川下流側へ除去しました。

なお、この作業は、河川の非出水期（10月から5月）に年1回実施しています。



【浚渫作業をしている様子】

2 保呂羽浄水場・下り松ポンプ場電気設備年次点検を実施

1月23日（火）保呂羽浄水場、1月29日（月）下り松ポンプ場の電気設備の年次点検を実施しました。

保呂羽浄水場と下り松ポンプ場は、高圧受電設備があり、事故を未然に防ぐため年1回、電気設備を停止して絶縁抵抗測定、動作試験等の点検を行いました。

今後も、適切に維持管理を行ってまいります。



【電気設備年次点検の様子】

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m³/h)
	配水管	4	57.350
	付属施設	0	0.000
	給水装置	5	4.320
	計	9	61.670

【漏水調査結果：1月】

※参考：漏水量削減効果（金額換算）
約424,857円/日当たり
算定：R4年度給水原価 287.05円
累計漏水量 61.670m³/h
61.670m³/h×24h×287.05円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)	備考
				対前年度 (B)-(C)	
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	252,887	2,630,942	2,932,601	△ 301,659	1処理場
特定環境保全公共下水道	52,365	516,564	541,929	△ 25,365	3処理場
米谷・錦織処理区	11,224	108,103	111,037	△ 2,934	
豊里処理区	29,698	298,328	315,177	△ 16,849	
津山処理区	11,443	110,133	115,715	△ 5,582	
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	12,368	121,963	124,621	△ 2,658	
農業集落排水	106,894	1,111,491	1,143,593	△ 32,102	24処理場
迫地区	8,144	83,937	91,045	△ 7,107	
東和地区	2,875	27,951	28,891	△ 940	
中田地区	31,393	317,305	269,395	47,910	
豊里地区	1,966	19,397	19,732	△ 335	
米山地区	43,704	467,129	521,133	△ 54,005	
南方地区	18,813	195,772	213,397	△ 17,625	R5. 4. 1時点
浄化槽(特地・個排)	44,478	437,072	431,247	5,825	2,099基
合計	468,992	4,818,032	5,173,991	△ 355,959	

※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	12	437,896	8	11,995	0	273,158	152,743	65.1%
ポンプ施設整備事業	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
処理施設整備事業	85	300,620	26	68,679	42	156,740	75,201	75.0%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 道路に設置されているマンホールの高さ調整の実施

米山町中津山地区の県道古川登米線において、既存のマンホールと道路に段差などが発生し、通行する際に危険と思われる箇所が確認されたことから、事故発生の防止と、安全を確保するため、マンホールの高さ調整と道路の舗装復旧を実施しました。

今後も安全・安心な下水道とするため、適切な維持管理に努めてまいります。



【作業の状況】

2 迫町大東地区雨水排水路築造工事に着手

迫町大東地区の浸水被害解消に向けて、平成30年度から雨水排水路の工事に着手し、令和6年度の事業完了を目標に整備を進めています。

1月期、雨水排水路築造工事に着手しました。この工事は、開削工法による排水路(ボックスカルバートW2,200×H1,000、施工延長L=61.50m)及び汚水管渠(硬質塩化ビニル管φ150、施工延長L=99.10m)の整備を行うもので、繰越工事により令和6年9月末の完了を予定しています。

○浄化槽整備事業受付状況 (1月末現在)

予定件数	受付件数	残件数
80	64	16

※令和5年度の申請受付は、12月中旬で終了しました。